



梅田中学校だより21

令和3年3月25日

校長 森井 康匡

# 梅の香り

## 1年間の皆様のご理解とご協力に感謝いたします

本当に先の見えなかった1年間でしたが、この答えのない日常を何とか過ごしてこられたことに感謝いたします。この1年間は、予定がほとんど組めず、先を見通すことができない中、突然の変更や中止を余儀なくされたこともありました。そんな学校としての決定に対して、本当は様々な心配や異論もたくさんあったことと思います。しかしながら、皆様からの苦情や批判の声などは、ほとんど耳にすることはありませんでした。学校の思いや考えに常にご理解とご協力をいただいた1年間だったと思います。本当にありがとうございました。

梅田中学校の保護者や関係者の皆様の温かいまなざしを感じ、来年度以降の梅田中学校も決して期待を裏切ることはできないと強く思っています。これからも、様々な点で期待に応えられる梅田中学校を目指して行きますので、どうぞよろしく願いいたします。

## 1・2年生の皆さんの1年間はいかがでしたか・・・

今年度の学校生活はどうでしたか。梅中としては60周年ということで、特別な1年間をイメージしていましたが、別の意味での特別な年になってしまいました。生徒の皆さんには、この特別な1年間を成長につながったと思えるものに変えていってほしいと思います。

修了式でも聞きましたが、

- 1 困っている人に優しくできるようになった自分
- 2 家の手伝いをするようになった自分
- 3 人の気持ちを考えるようになった自分
- 4 我慢強くなった自分
- 5 勉強する楽しさを感じられるようになった自分
- 6 いろいろなことに興味が持てるようになった自分
- 7 将来のやりたいことが見つかった自分

そうできた自分は、いくつか存在したでしょうか？ このようにみんなにとって辛いコロナ禍の時期だからこそ、自分を振り返るとともに、周りにも気を配れるような人になるきっかけになったらいいと思います。まだまだ先が案じられますが、これからも自分にも周りにも気を配れるようになりたいものです。もちろん先生たち大人にも言えることです。

## 今年度は予定どおりの日程で卒業式が行われました

素晴らしい天候の11日に、第58回卒業証書授与式を挙行いたしました。卒業生の姿がとても立派で、厳粛な中にも温かさがあり、とても素晴らしい式でした。式の最後の合唱「友」は、コロナ対策のため全員がフロアでステージの方向を向きながら歌いました。保護者に顔を見せて歌えなかったことは残念でしたが、とてもよく響く歌声で気持ちのこもった歌を聞かせてくれました。在校生にも是非見てもらいたかったです。そして、あの雰囲気や伝統として受け継いでほしいと思いました。



## 梅田中 来年度に向けて

\*来年度から変わっていくことについてお伝えしておきたいと思います。

- 1)「通学バック」のことで、既にお知らせしていますが、これまでの3ウェイバック、サブバックの指定が解除されます。もちろん、今までどおりのバックを使用して構いませんが、新しく購入する場合は、特に両手が解放されるものをお願いいたします。
- 2)「基準服」のことで、これも既にお知らせしているところですが、学ランタイプとポレロタイプは変わらずですが、ポレロタイプの下をスカート、スラックスで選べるようになります。詳細は取扱店舗でご相談ください。
- 3)学習指導要領の改訂に伴い、評価の仕方が変わります。このことにつきましては、来年度にご説明いたしますのでよろしくお願いいたします。
- 4)新しく第6学習室を設置します。この教室は、普通教室とは別に「学校に足が向かない」「教室に入りづらい」などの理由で、学校から足が遠のいてしまったり、様々な事情で気持不安定になり、人と会いたくなくなってしまう生徒に対して、学校での安心できる居場所、学習の場所を確保するという目的で設置するものです。今年度までは、会議室を利用していましたが、専用の場所となります。詳しくは担任または学校にご相談ください。

\*来年度になっても変わらないことについてです。

- 1)コロナ対策です。来年度も、ご家庭での検温と健康状態の確認を継続して参ります。マスクの着用についてもご協力をお願いいたします。
- 2)学級数です。来年度入学予定の生徒は105名3クラスの予定です。学校規模としての全9クラスは変わりません。教職員数も基本的に変わりません。

## こども応援丸の学習会が開かれました

4月からのスタートに向けて、梅田中学校で「こども応援丸」の学習会が3日間行われました。当日は、応援丸のスタッフ（ボランティア）の方々が出数名、そこに本校の参加者が十数名（初日は約20名参加）での学習会となりました。ボランティアは学生から高齢の方まで幅広く、生徒の希望に応じてマッチングをしてきていました。雰囲気も良かったと思います。

「こども応援丸」は、放課後の学習支援事業を行っているNPO法人です。市からの援助を受け場所を借りたり感染防止対策を行ったりしながら、地域の大人のボランティアの方々が、ほぼマンツーマンで学習サポートを行ったり、親や先生には話せないような相談に乗ったりして子どもの成長を応援する団体です。

今回は、生徒たちに「こども応援丸」がどんなものかを体験してもらうために、梅田中学校で3回ほどの体験学習会が開かれました。4月からは実施の曜日を決めて、放課後（部活終了時間を考慮）に茅ヶ崎コミセンまたは青少年会館で実施される予定です。学校での体験で参加してみようかなと思った生徒は、是非参加してください。学校で参加希望をとりますのでその際に申し出てください。保護者の皆様におかれましても、「こども応援丸」の趣旨をご理解いただきますようお願いいたします。



今年度も「梅の香り」を読んでもいただきましてありがとうございました。今後も、梅田中学校の様子をたくさんお伝えしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。1年間ありがとうございました。